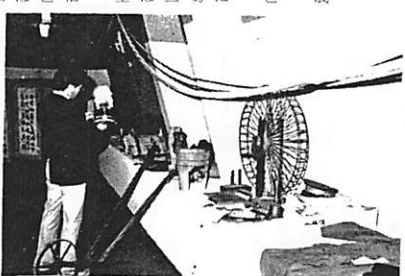


その中には農業や海運業、一般で使っていたものでも、ここに集めらる人々が使っていたものなどさまざまになると、その時代が浮び上って

の二階には民俗資料や記録と、一階は民俗資料・古記録。二階には民俗資料が置かれ、四階は展示室に充てられています。その中の一階が骨董室、二階が書庫で、塔は遠くから眺めると五層に見えるように設計されています。

民俗資料とは人々の生活、風俗習慣を知るための品や記録です。ここに蓄められているのは、生活用品、衣類、道具が使っていた生活用具など、



例は、一般の人が使っていない車、道具類・台所用用品・農具、船用品、家具、やまとすばしは捨てられその金を使つてたのをめぐり町に呼びかけに臨んでくささつたりしたのばかりでした。家の中で部屋もの扱いになれ

管理上、日々の生活間しいませんが、これを人々々資料保存の必要性を促して感づかせるようすも、みなさんのお家で、こうした資料が眠っていたり、捨てようと思われる場合は町教育委員会へご連絡があります。高価なものなど、あられたもので結構です。

(写真は民俗資料室の一部)



入籍数百千といふ本町
 マンモス区行政。町内屋は約均約
 出賃から倍をばるるに類

町の隅から
 こんにちは

⑥
 武 永 正 信 マンモス区長を退いて
 (砂郷三)

い。その区長を一年間勤めお
えその感想は、

○「町かたの配もんな、あれは
まどめてもえもんか、一週間
に一度か、十日に一度か。先
日の区長会では区長への陳述も
のは火曜日金曜日という期が
あったそうですね、それ行ても
きめてよ」と助ます。

○選入の立場や経歴診の
カードは人々を回ってきても
世帯主の人が入っていないので、
奥さんか、娘さんの名
になるのと訂正せん。砂郷は西
田と西村の姓が多いので、一、二
の家が確めるのと仕事する。
座敷にはいしに立ててあつてま
い。

とめるのに平日よりいかにす
集金などとしてまた本仕事で
す。

○全部で五区ありますが、一
つの班に二十軒あることあり
ます。よそでは長と許が別に
なつてのことがあることも
が、砂郷は一緒です。だから区費
を毎月決めるの面倒な同月
かまどに集めるといふ所があ
ります。しかし、人出入りも
多いところあるので毎月集める
ことになっています。

○昼間は留守の家が多いので
配りものをするとも気をつけま
す。雨が降りよとなつて濡れな
いようとして、大事なものを婦人時
間危計して行くといつた具合
です。

○砂郷の公民館は建設当時の
出資の関係で、私た三区のもの
でも、地域感をもつてい
ても、社会教育を進めたいと
にも郷土全体のものをとするの
が、砂郷は違います。だから区
区時代に、一、二区へ合流の話
も出ています。最近、それが
理解され、実現の方向に進みつ
ています。ぜひ早明実業を開
たいと思っています。

(国鉄職員、四十歳)

短歌

北無（なんぢ）の山棲（やま）をまき
わしるく柳（やなぎ）は昇り胸（むね）に響（こ）
けの風

小西 小西 春の日に友に寄（よ）ぢて歌（うた）をよ
もへし今日（けふ）も会合（かいがふ）

小西 小西 子（こ）返（かへ）る小（こ）の宿（しゆく）めいここれへ入（い）れ
終（は）たればも出（で）来（き）ぬ

小西 徳本 一せきどきけは庭（にわ）敷（ふ）き豆（まめ）焼（や）き焼（や）き
とどきの花（はな）はきき

藤重 吉子 古（いにし）への山（やま）はあづかりに下（くだ）りて生（な）れ
にゆ（よ）べらうザの跡（あと）

松尾 松尾 母（はは）母（はは）日（ひ）に母（はは）の餐（い）膳（だん）保（たも）つ母（はは）の
みたまの生（な）まてかこ患（わづ）れぬ

正司 正司 生（な）むの樹（き）木（ぎ）につき生（な）むはな（はな）き
は別（わか）れにつきまなむはな（はな）き

松一 松一 ざかなの世（よ）音（ね）首（くび）にわくろ
專（せん）此（こ）類（るい） 中（な）美（み）津（つ）子（こ）
子（こ）育（そ）に追（お）はれずし理（り）解（かい）書（しよ）籍（せき）
し録（ろく）に思（おも）はせ居（ゐ）り

砂一 砂一 庁（しやう）倉（くら）前（まへ）の場（ば）場に生（な）つたさ（さ）きくろ
の韓（かん）かれしに地（ぢ）にき

岩西 岩西 十（じゆ）余（よ）の生（な）まぬにの油（あぶら）めしか風（かぜ）邪（よこ）
引（ひ）きたるし手（て）毛（け）あふり

中本 中本 追（お）りくろ道（みち）敷（ふ）き目（め）指（さ）す中（な）黒（くろ）
もく舌（しほ）にほひ

砂三 砂三 病（びやう）院（いん）のを患（わづ）れし我（われ）妻（さい）にめ令（さ）令（さ）育（そ）
終（は）たる母（はは）を聞（き）ふあり

渡辺 渡辺 行（ゆ）くろ小（こ）袋（ふくろ）を走（はし）るは帆（ふ）ぬし瀾（らん）り
分（わ）けるかや居（ゐ）屋（や）屋（や）

渡辺 渡辺 飛（と）び 飛（と）び 娘（むすめ）と母（はは）を尋（たず）ねはな品（しな）足（た）りね
は別（わか）れにつきまなむはな（はな）き

日、前米国の雨止むと、体力
りめさず町民約千人が参
阿知中知中グラウンドへ行われま
競技は、全組十五五地区
け、激しい得点争いが繰
けられましたが、幸萩チ
躍めましく、位下を大
きはして総合優勝した
マ桜の寺浜引点、堀田61
間中点、前山5、小郷5、
岡田、砂嶋、引野、赤旗
条河内・源河内、牛原生
入場行進(%)は加者比事

つくと、
奏合唱で心を慰ました。
「一人から軍歌のリクエスト出
て若者男女一絡になつてのコー
スがホーム・バイに流れました。
修学旅行 阿知中學生一年生
百六日は六百百廿二百百の
目まで大阪、京都、奈良に出か
ける予定だったが、国鉄スレの
ため当日になつて延期を決定。再
び日程を組み直した旅行。しか
も、同校では初の新幹線利用の
修学旅行だった。

久子 中村 宇部市津部
高野文夫 田中 山口市牧山
順子 茅野 瀬賀町
森重 松 杖川
恵子 西田 宇部市中山
陽子 中嶋 美奈郡大重町
福岡芳博 坂表
東 中嶋 氏名 死亡日付 年令 部落
田中 茂子 5・6 78 福岡
西中ルミ 5・18 70 砂
中野 留吉 5・20 74 岩崎
松村 豊二 5・23 61 築地
臼井ハルミ 5・28 74 北沢

俳句 楓田北 中村 更男

掌(のひら)をそけて花びら散

春の海けをくぐる溜溜の小

砂三 緑水ツツ

みんなの わが市場

あなたの文芸作品や
ご意見お気づきのこ
となど未発表のもの
をお寄せください。

種
春田耕起
5月耕
秋田耕う
特殊
畑耕起。

田
平
肥
八
農
苗
防
バ
コ
苗

伊
勢
代
カ
ッ
イ
ン
育

し麦に連つて落つ

北院 原田 双恵

禁裏近辺で美しき花に居て山鳩や
雄小鶏鳴を聞く

萩 石田サ々子

枯葉のつれる面影に夕べの気
配に愛のめきたる

砂一 鹿本 板子

春の野にのび取り柔し風出づ

栗原のおとちろ遺稿

返つたのもう一つです。自
けでなく、人の一時も軍需
にまわさずとも。

余念な出席でなくなつて
間高崎副団長に含めない事
早主権を連絡の上に

先日の上民運動でも橋接後
告約束したいたが、出場
が迫って急を見ないといひ
他族の世話があつてもいふ
を願してゐる場面であら云
受けられましてこれは使へ
駄努力と時間ながらあるに
になります。お心に付くす
ものです。

町内会
(市町村)

運動会は寺浜が優

[illegible]

別	賃 金	増 率	備 考
つく代 (平すき)	4,500 10 a	3 級以下 2 割増	
うん機つく代	7,000 〃	〃	
ん機つく代(畦立)	5,000 〃	〃	
田 (深 田)	8,000 〃	〃	
耕耘機(うねて)	5,500 〃	〃	
植 え	3,500		7 時～18 時 (休けい含む)
常 雇	男 2,800 女 2,300		
穀	4,500		
ベ ス タ ー	4,500 10 a		わら切, 脱穀 5,000
期 雇	男 3,500 女 3,000		
委 託	4,500 本田 10 a		肥料防除含む
タ ー 代	4,500 10 a		手伝付
代 金	1,000 10 a		1 回につきホース 使用は 800 円
ン ダ ー	6,500 10 a		
バ イ ン	13,000 10 a	3 級以下 2 割増	まわり刈は耕作者 が行う
、機 械 植	11,500	3 級以下 〃	1 箱 350 機械植 4,500

(阿知須町農業委員会)

10 a

50年度農業労働標準賃金表

$=1$ 反